



Creating the future by "High-Tech Glass"

Nippon Electric Glass

2006年3月期決算説明会

2006年5月10日

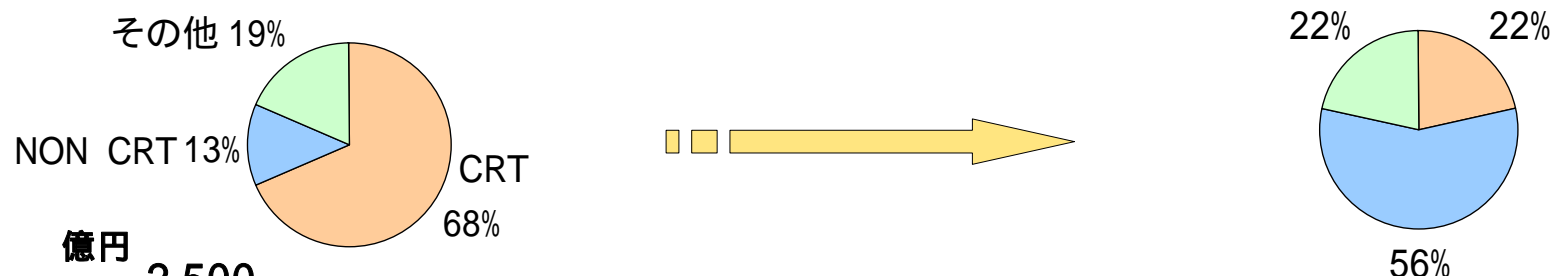
日本電気硝子株式会社

事業構造の転換

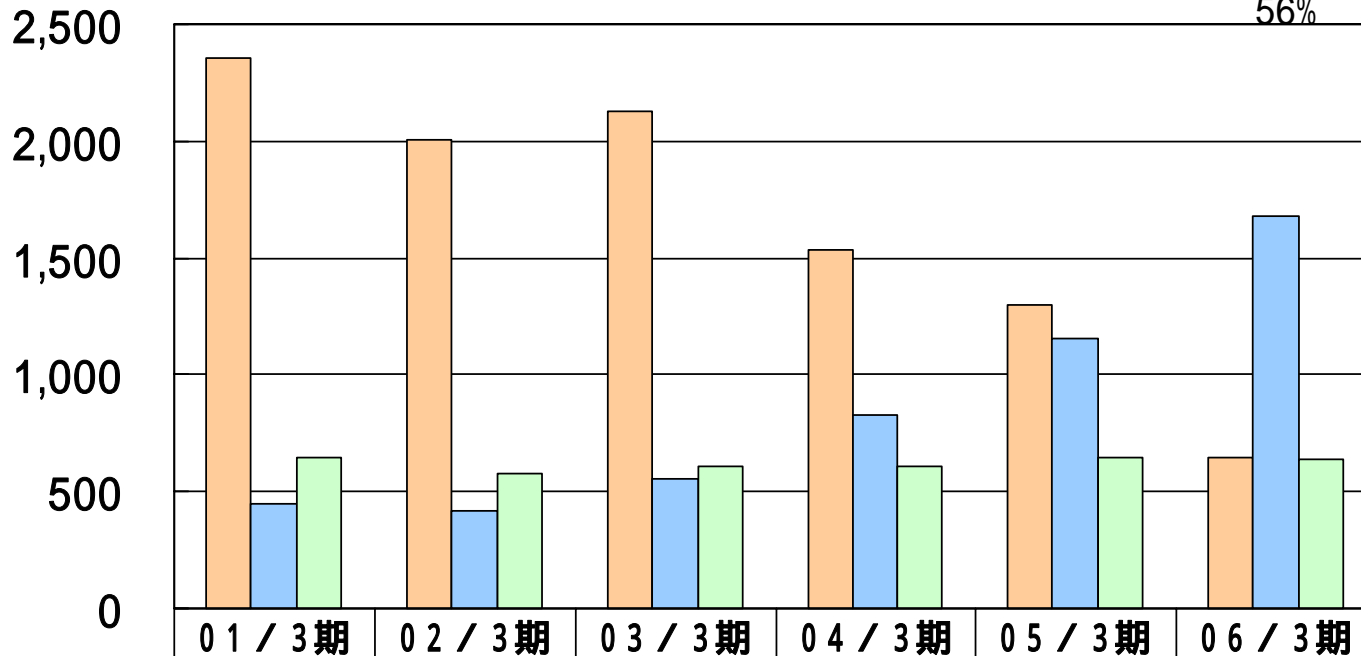
	市場	当社の施策	設備(溶解炉)の変化	
			03 / 3期	07 / 3期
CRT	縮小	日・米・欧 生産停止 アジア集約	18基	5基
FPD	拡大	生産拡充	LCD: 2基 PDP: ミニ1基	7基 大型炉2基

		03 / 3期	04 / 3期	05 / 3期	06 / 3期	07 / 3期
日本国内	CRT	1基休止	2基休止	2基休止	3基休止、 生産停止	
	LCD		1基増設	1基増設	2基増設	1基増設(06年末稼働予定)
	PDP			大型炉1基新設		1基増設(06年夏稼働予定)
北米(テクネ)		整理・縮小 → 生産停止				
欧州(UK、チェコ)					生産停止(UK)、 合弁解消(チェコ)	
中国(福建、石家荘)			新設稼働(福建)		合弁解消(石家荘)	
韓国	NEG韓国	LCD基板加工	新設(1ライン)	1ライン増設	1ライン増設	1ライン増設(06年夏稼働予定)
	玻州電気硝子	LCD基板加工		LPLと合弁		新設(1ライン 06年2月稼働)
台湾(NEG台湾)		LCD基板加工		新設(1ライン)	2ライン増設	

部門別の売上推移



億円



■ CRT	2353	2007	2130	1533	1303	646
■ NON-CRT	447	416	551	832	1152	1678
■ その他	645	580	606	607	646	639
合計	3446	3003	3288	2973	3101	2964

2006年3月期連結決算

06 / 3期連結業績(総括)

(単位:億円)

	06 / 3期	05 / 3期	増減	増減率(%)
売上高	2,964	3,101	137	4.4
営業利益	519	511	8	1.7
経常利益	493	492	1	0.3
当期純利益	32	119	87	73.0
設備投資額	793	479	314	65.6
減価償却費	301	303	2	0.7
為替レート(円/ドル)	110	108		

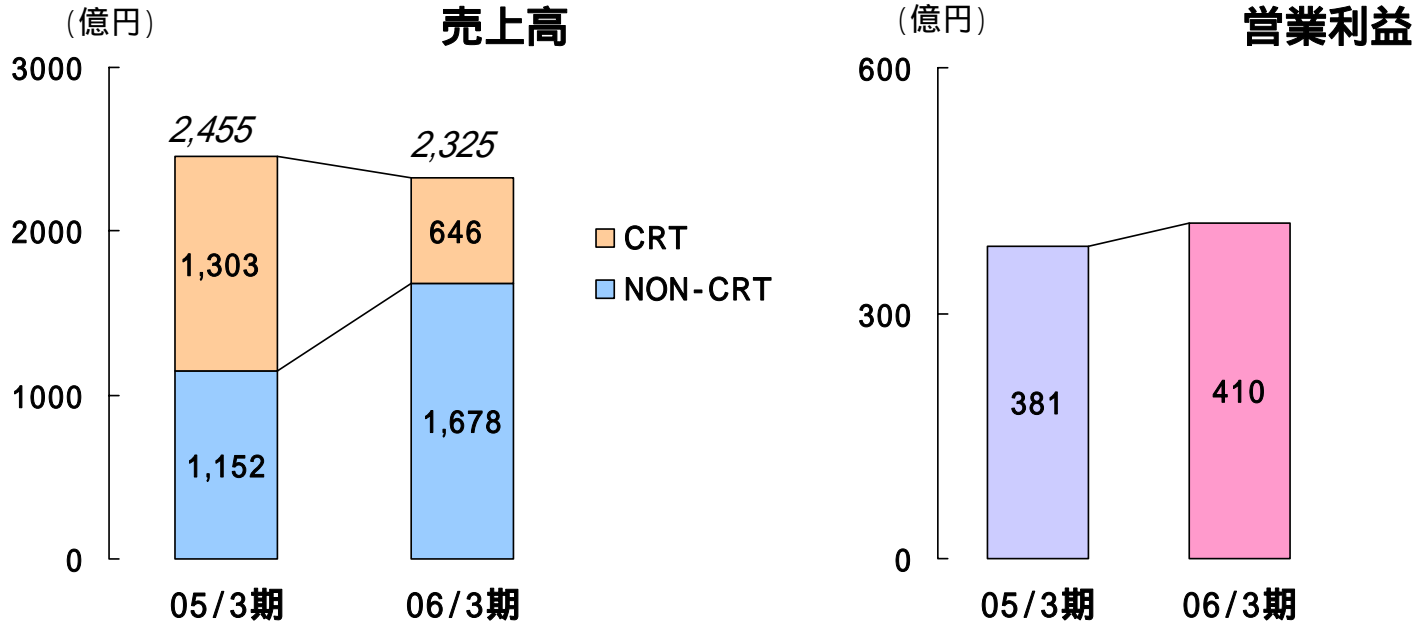
連結売上高(部門別の状況)

(単位:億円)

	06/3期	05/3期	増減(%)
ガラス事業	2,949	3,089	4.5
情報・通信関連部門	2,325	2,455	5.3
CRT用ガラス	646	1,303	50.4
NON-CRT用ガラス	1,678	1,152	45.7
その他部門	624	633	1.4
ガラスファイバ	241	235	2.4
建築・耐熱その他	383	397	3.7
その他	14	12	15.4
合計	2,964	3,101	4.4

部門別(ガラス事業)の状況

情報・通信関連部門

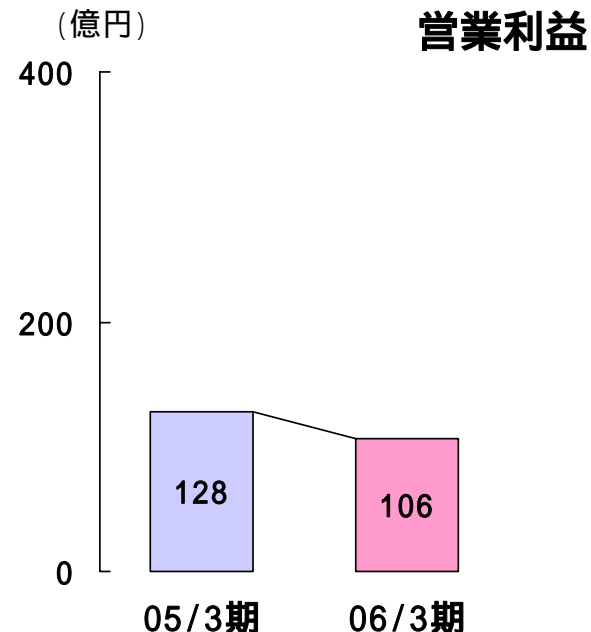
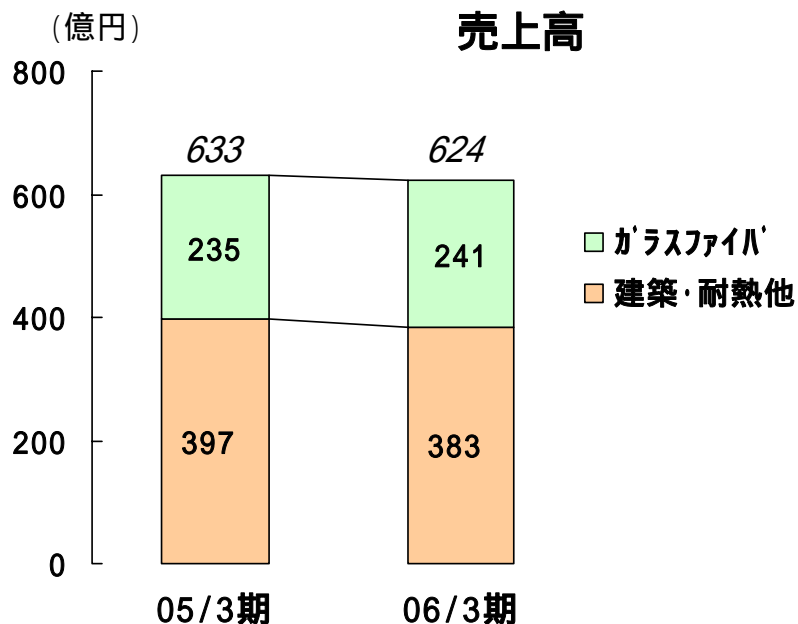


CRT用ガラス: 当社グループでの生産・供給能力の縮小、需要減・客先業界での在庫調整、製品価格下落により半減

NON CRT用ガラス: FPD市場の成長と当社の能力増強によりLCD用のガラス基板やバックライト用ガラス、PDP用ガラス基板の販売が増加

部門別(ガラス事業)の状況

その他部門

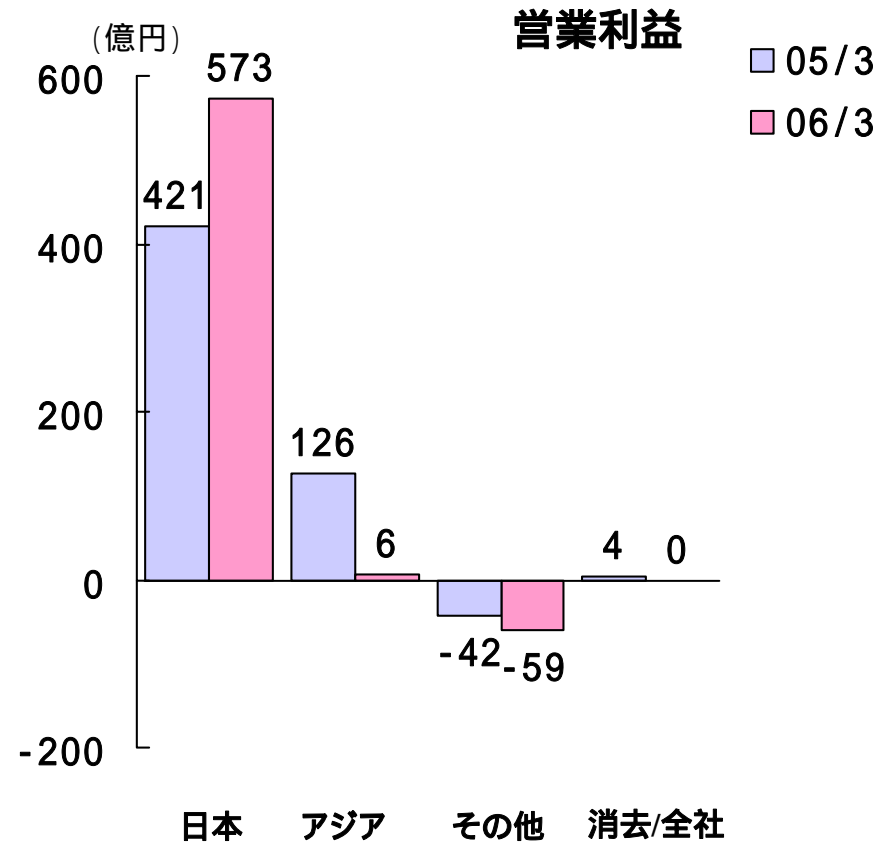
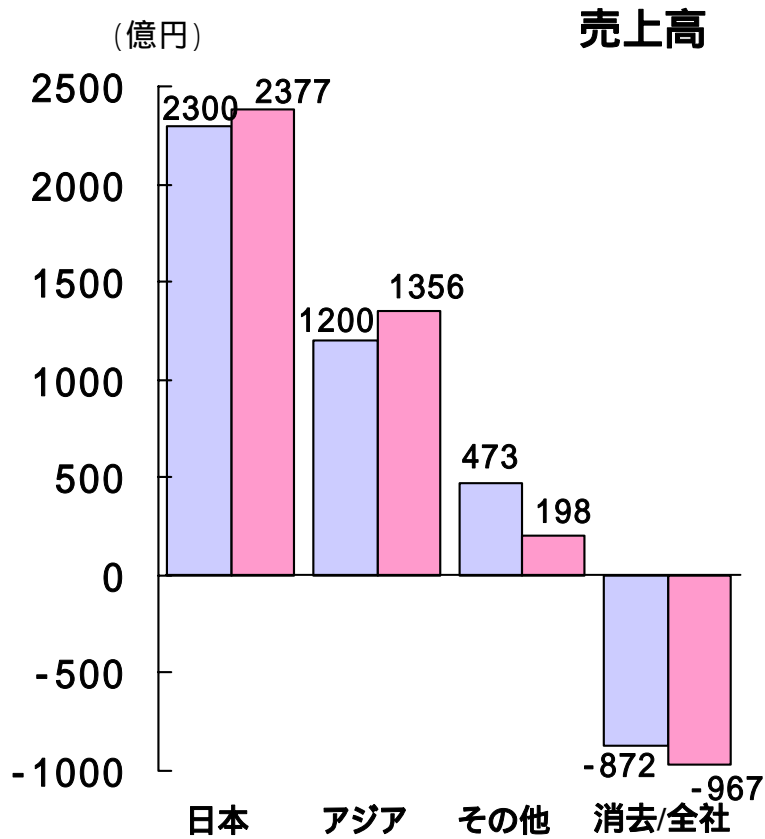


ガラスファイバ: 自動車の樹脂部品向け需要堅調も、当社の生産・供給能力面の制約から微増

建築・耐熱他: 調理器トッププレート向けなど耐熱ガラスの販売が増加
建築用ガラス出荷低調、蛍光灯用ガラス需要縮小

所在地別セグメントの状況

所在地別売上高・営業利益

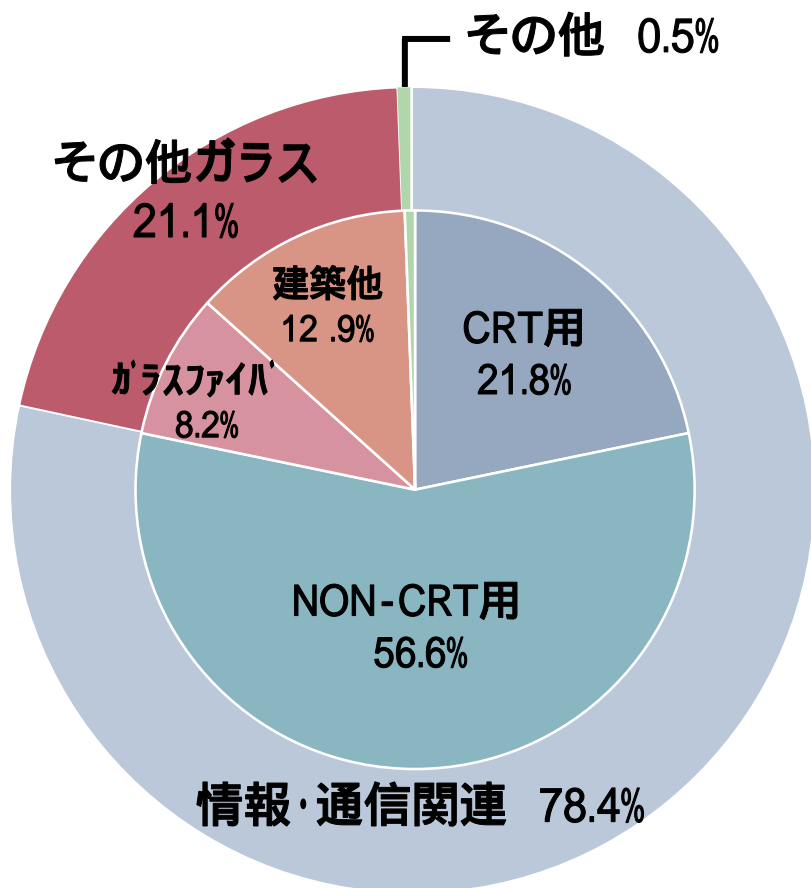


(注) 日本以外の区分に属する主な国・地域

- ・アジア … マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾
- ・その他 … 米国、メキシコ、英国

連結売上高(売上構成比)

売上構成：06 / 3期



情報・通信関連	CRT用ガラス		ディスプレイデバイス用
	NON-CRT用ガラス	LCD用	
	PDP用	基板ガラス ガラスペースト	
	光・電子デバイス用	光ファイバ接続用キャピラリー/フェルール 球レンズ/レンズ部品 / 非球面レンズ硝材 CCDカバーガラス 粉末ガラス ダイオード用ガラス	
その他	ガラスファイバ	高機能樹脂用チョップ プリント配線基板用ヤーン 耐アルカリ用Aファイバ	
	建築用他	建築用	ガラスブロック 結晶化ガラス建材 <ネオパリエ> 防火戸用ガラス <ファイアライト> 放射線遮蔽用ガラス
	耐熱用	超耐熱ガラス <ネオセラム> 耐熱ガラス <ネオレックス>	
	その他	照明用管ガラス 薬事用管ガラス	

連結損益計算書

(単位:億円)

	06/3期	05/3期	増減	増減率(%)	06/3期のポイント
売上高	2,964	3,101	137	4.4	(+) FPD用ガラスの販売増 生産性改善・費用削減 販売費(梱包輸送費)減少 (-) CRT収益性悪化 原料等値上がり
営業利益	519	511	8	1.7	
営業外損益	25	18	7		(+) 為替差益 (-) 棚卸資産評価損 / 廃棄損
経常利益	493	492	1	0.3	次ページに内訳記載
特別損益	509	358	151		
税前利益	16	133	149		
法人税等	45	5	39		
少数株主損益	94	8	102		
当期純利益	32	119	87	73.0	

(注) 石家荘合弁解消(06/3)に伴い、同合弁会社(石家荘電気硝子有限公司)を連結範囲から除外し損益計算書のみ連結しています。

連結特別損益の内訳

(単位:億円)

	06/3期	05/3期	増減	06/3期のポイント
特別損益	509	358	151	
特別利益	54	70	16	
前期損益修正益	51	44	6	停止溶解炉の修繕引当金の戻入など
固定資産売却益	0	6	6	
投資有価証券売却益	2	19	16	
その他	0	-	0	
特別損失	563	429	134	
退職給付制度移行損	67	-	67	退職金制度改訂に伴うもの
事業整理損失	359	387	28	CRT事業整理(国内・欧州・中国)
固定資産除却損	13	33	19	停止溶解炉の残存簿価など
減損損失	114	7	107	国内CRT用ガラス製造設備など
その他	8	0	7	

連結貸借対照表(資産の部)

(単位:億円)

	06 / 3末	05 / 3末	増減	増減の主なポイント
流動資産	2,161	2,337	176	
現金・預金	863	979	116	国内増、海外減
受取手形・売掛金	705	761	56	
たな卸資産	407	462	54	CRT減(含石家荘除外)
その他	185	133	51	
固定資産	2,698	2,617	80	
有形固定資産	2,332	2,282	49	FPD増、CRT減(含石家荘除外)
無形固定資産	8	16	7	
投資その他の資産	358	319	38	
合計	4,860	4,955	95	

(注) 石家荘合併解消(06 / 3)に伴い、同合併会社(石家荘電気硝子有限公司)を連結範囲から除外し損益計算書のみ連結しています。

連結貸借対照表(負債・資本の部)

(単位:億円)

	06 / 3末	05 / 3末	増減	増減の主なポイント
負債	2,506	2,626	119	
借入金	1,227	1,553	326	有利子負債削減、石家荘除外
未払金	373	136	236	NON CRT設備関係増
未払法人税等	169	12	156	当社(単独)の所得増
その他	736	923	186	仕入債務・引当金(退職給付、特別修繕)減
少数株主持分	43	153	109	石家荘除外
資本	2,310	2,175	134	
資本金	183	183	-	
剰余金	2,057	2,020	37	
その他	68	28	96	(+) 為替換算調整勘定
合計	4,860	4,955	95	

(注) 石家荘合併解消(06 / 3)に伴い、同合併会社(石家荘電気硝子有限公司)を連結範囲から除外し損益計算書のみ連結しています。

連結キャッシュフロー計算書

(単位:億円)

	06/3期	05/3期	増減	
税前利益(損失)	16	133	149	
減価償却費	301	303		
減損損失	114	7		国内CRT設備など
事業整理損失	277	259		
売上債権の減少額	68	61		
たな卸資産の減少額	44	65		
仕入債務の増加額	45	16		
その他	122	128		
営業活動によるキャッシュフロー	713	718	5	
固定資産の取得による支出	590	577		
その他	25	48		
投資活動によるキャッシュフロー	564	529	35	
長短借入金の増減	281	72		有利子負債削減
その他	15	23		
財務活動によるキャッシュフロー	297	96	201	
現金等に係る換算差額	33	7		
現金等の増加額	115	86		
現金等の期首残高	979	892		
現金等の期末残高	863	979	115	

2007年3月期通期業績の見通し

「事業構造転換」から「成長軌道」へ

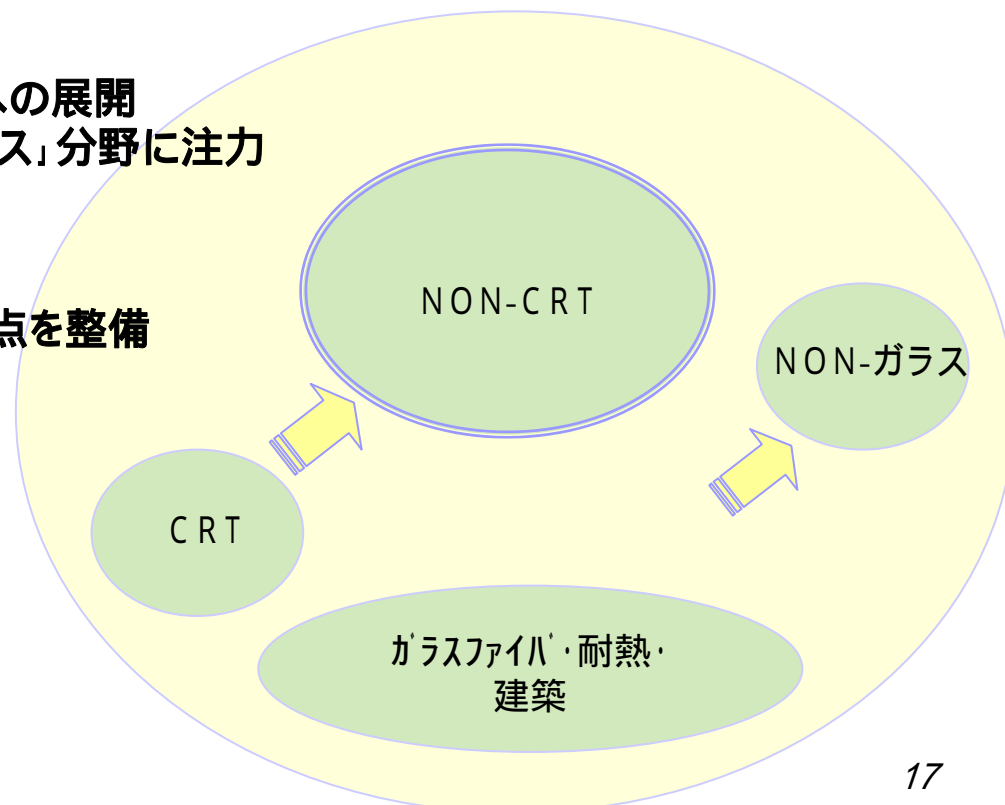
- ・FPD関連を中心としたNON-CRT分野を「コア事業」に
技術力強化、生産・供給能力拡充、収益性確保に注力
- ・CRT用ガラス～マレーシア、中国・福建に集約
生産再構築、収益性回復に注力
- ・ガラスファイバ・耐熱・建築～安定経営のための「基礎的事業」

次代を担う事業の育成

- ・高付加価値製品開発、機能製品事業への展開
薄膜応用製品をはじめ「NON-ガラス」分野に注力

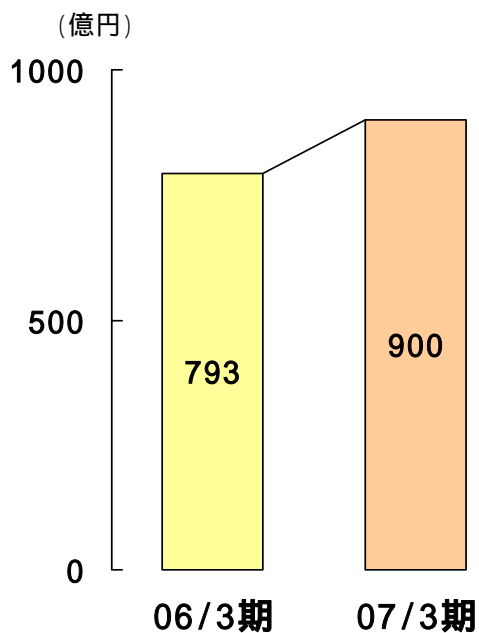
グローバル経営

- ・国内～技術力・事業競争力の強化
- ・海外～現地需要に応じた生産・供給拠点を整備

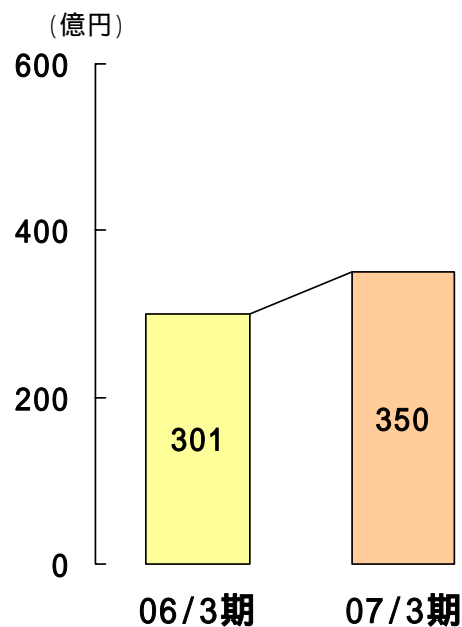


〈設備投資・減価償却費(予想)〉

設備投資



減価償却費



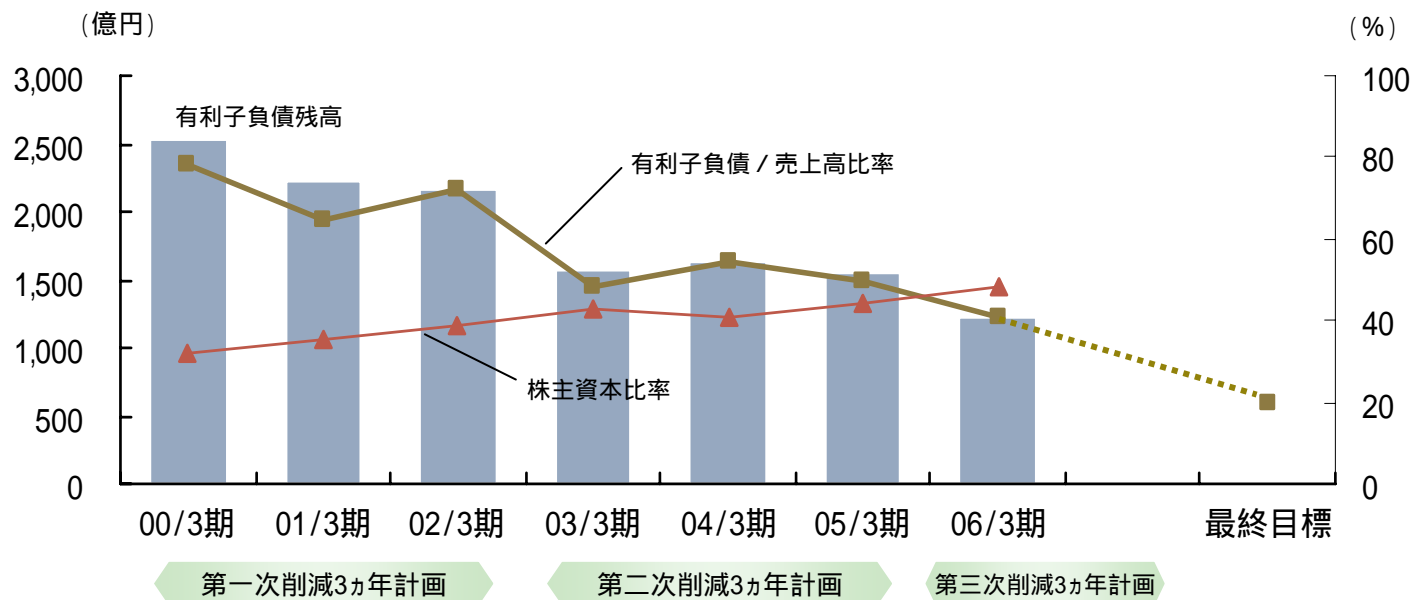
設備投資: FPD関連中心に高水準の投資継続

減価償却: 設備投資拡大に伴い増加

経営体質の強化

- ・キャッシュフロー重視～環境変化に耐えうる経営・財務体質を目指す
- ・有利子負債削減～対売上高比20%を将来的目標に

有利子負債の推移

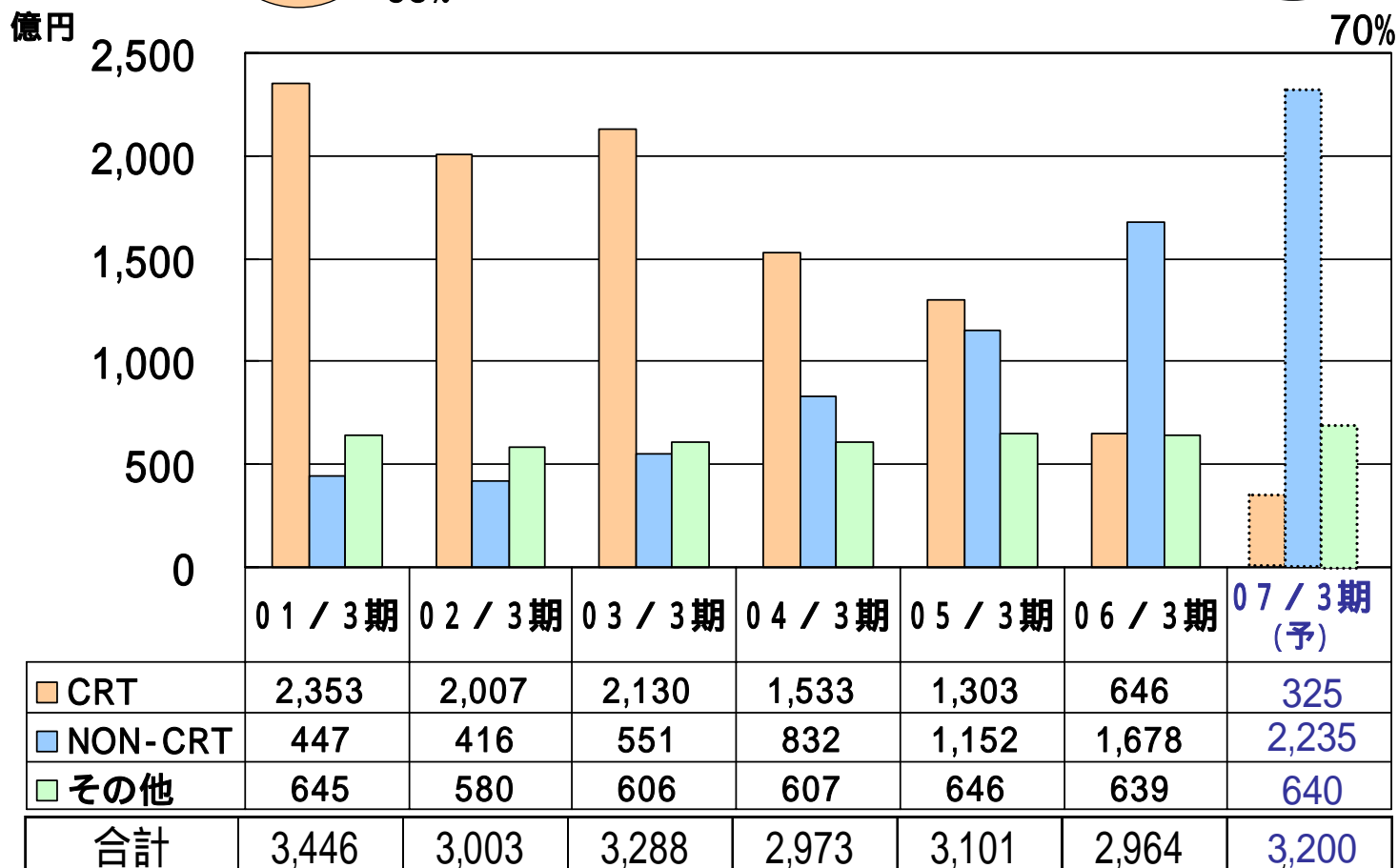
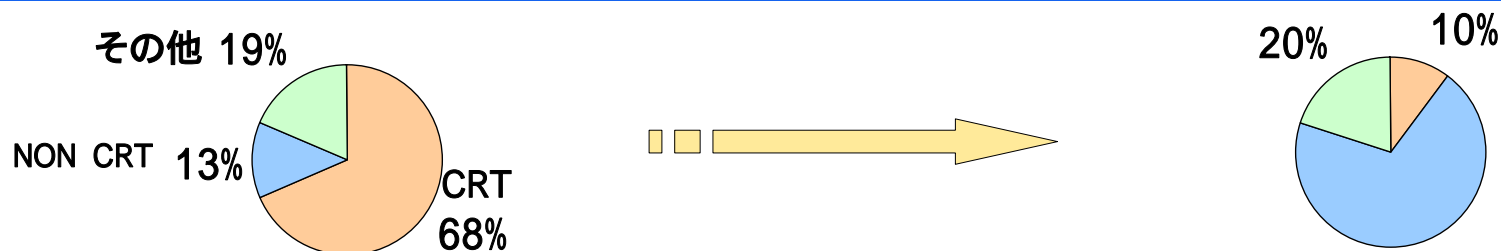


連結通期業績予想

(単位:億円)

	06 / 3期	07 / 3期			
	通期(実績)	中間期	通期	前期比(%)	
売上高	2,964	1,500	3,200	8	
CRT用ガラス	646	160	325	50	事業整理・縮小
NON-CRT用ガラス	1,678	1,025	2,235	33	FPD市場拡大
ガラスファイバ	241	120	245	1	
建築・耐熱その他	383	190	380	1	
その他	14	5	15	1	
営業利益	519	280	600	15	
経常利益	493	260	550	11	
特別損益	509	-	50		
当期純利益	32	150	300	829	

部門別の売上推移(予想)



単独業績の概況

(単位: 億円)

	05 / 3期	06 / 3期	増減(%)	07 / 3期 (予想)	
売上高	2,234	2,315	3.6	2,700	CRT用ガラス縮小の影響が国内分に限定される一方、NON CRT伸長が寄与し、06 / 3期、07 / 3期ともに増収・増益
営業利益	387	540	39.4	570	
経常利益	431	570	32.2	570	
当期純利益	30	105	252.4	330	05 / 3期、06 / 3期ともに多額の特別損失(CRT事業の整理・縮小に関わる損失など)発生

1株当り配当金	9.5円	9円	⇒	10円
---------	------	----	---	-----

株式分割(1:2)を2005年3月に実施しており、分割後基準では1株当り6.5円

目 的

大規模買付行為が適切なものであるか否かを株主が判断するために必要な情報・時間の確保

- ・半世紀を越えたガラス技術や事業等
- ・事業構造の転換の継続

内 容

事前警告型の買収防衛策

- ・導入は株主総会の承認が条件
- ・対抗策の発動は特別委員会(新設)が勧告

期 間

事業構造の転換が一段落する予定の2009年6月まで

予想に関する留意事項

本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。